



中央初等協会会長
第一顧問

エイミー・A・
ライト姉妹

ハートで えがお 笑顔に

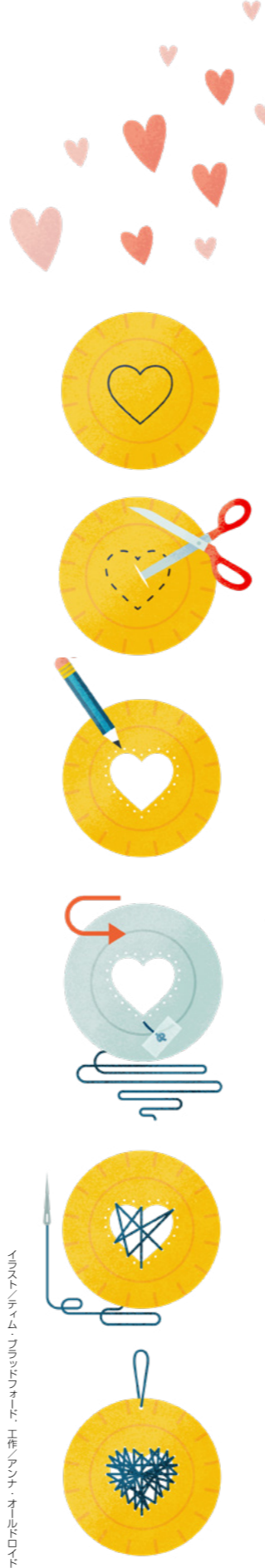
あるとき、アイスランドのすてきな町をたずねたことがあります。すぐに、信号機がハートの形をしているのに気づきました。それについてたずねると、ある話を教えてもらいました。何年も前、アイスランドの人々は大変な思いをしていました。その町は、人々がもう一度幸せになれるよう、何かをすることにしました。このプロジェクトは「ハートで笑顔に」と呼ばれました。町の信号機を交換し、まどにハートのかざりをつるすよう人々にたのみました。ハートの形を見た人は、人を愛し、希望をもつことを思い出しました。

このプロジェクトの目的は、人に親切にすることを思い起こさせることだったと、ある人から聞きました。また、このプロジェクトのおかげで、立ち止まって、人生で最も大切なことについて考えることもできたそうです。

この話は、どんなに小さな親切な行いも大切だということを感じさせてくれます。ハートがたの信号機のように簡単なものでも、人々に希望をあたえ、一日を乗り切る助けになるのです。

わたしたちが周りの人々に神の愛を分かち合う方法を見つけられますように。「小さな、簡単なことによって大いなることがなしとげられるので[す]。」(アルマ 37:6) ●

Facebook, 2022年11月15日, facebook.com/Primary1stCounselor



ハートのひも

このハートを作ってつり下げ、人と愛を分かち合うことを覚えていられるようにしましょう。

1. 紙皿や厚紙にハートの形をなぞります。絵の具やマーカーを使ってプレートに色をぬってもよいでしょう。
2. 気をつけながら、ハートを切りぬきます。ヒント：はさみで切りこみを入れやすくするために、ハートの真ん中にあなをあけてください。
3. あなあけパンチや鉛筆を使って、ハートのまわりにあなをあけます。
4. 長いひもまたは糸を切り、はしに結び目を作ります。ひもをあなの一つに通します。お皿の後ろに結び目をテープでとめて固定するとよいでしょう。
5. 次に、ひもを通したあなの反対側のあなにひもをぬいます。ハートの周りのすべてのあなをぬい合わせるまで続けます。
6. 円の上に、最後のあなを開けます。ハートをつるせるよう、ひもで輪を作りましょう。

